

一般質問での議員からの提言及び市当局の答弁



	政策的提言	提言要旨	当局の考え
1	障がい者福祉施策について	情報収集・提供機能と総合相談窓口としての機能を持った障がい児・者の発達支援システムの構築について早急実現すべきである。	発達支援システムの窓口を健康福祉センターに設置できるよう調整中であり、次年度から乳幼児から就職まで途切れのない支援システムの構築を図りたい。
2	農村住宅建設について	嵩田地区の農業後継者等から農村住宅建設の要請が出ており、担い手育成等のためにも建設は必要と考える。	新川団地の建て替えに取り組んでいるところであり、建設時期などについては地域とも調整を行い、できるだけ要望に沿えるよう作業したい。
3	バリアフリー対策について	ホテル内の障がい者用多目的トイレを宿泊客以外にも利用してもらえるようにできないか。	ホテルをはじめ津波避難ビルでも利用できるよう、積極的に取り組みたい。
4	小中学校の暑さ対策について	各教室に導入された電子黒板は、場所によっては光が反射し見えにくいのがカーテンをすると暑くなるため、補助事業でクーラーを設置できないか。	普通教室に扇風機・カーテンを設置し、特別教室ではクーラーの整備を年次的に進めており、重要な課題として現場と連携して充実させたい。
5	海人市場建設の可能性について	新栄町船だまり跡地の基本構想に海人市場、フィッシャーマーケットを盛り込むことはできないか。	海人市場設置の可能性について、漁協、漁業者、さしみ店、地域住民等と調整しながら検討したい。
6	放置船対策について	放置船は、台風・津波時に二次災害を招く恐れがあり、防災の観点からも早急に対応すべきである。漁業者に対して処理費用の貸付制度なども必要と考える。	放置船については、撤去勧告書を貼り付けるなど個別にお願いし撤去に向け対応したい。貸付制度については、各方面から対応を検討したい。
7	給食会計事務について	養護教諭の給食会計事務兼任は、本来の業務に支障をきたしていることから、改善すべきである。	養護教諭や校長会の役員と意見交換をしているところであり、学校現場を訪問しながら調査・検証し改善を図りたい。
8	観光PRについて	KDDIと台湾の通信事業者がNFC（近距離無線通信）の実証実験を沖縄で実施すると発表しているが、本市で行うことはできないか。	本市での実証実験を依頼したところ、説明会を開催することが決定している。
9	がん・難病患者支援について	がん患者が治療のため沖縄本島に渡航する際の費用助成制度について、患者の交通の利便性を確保するため宿泊施設の対象を拡大すべき。	県とホテル旅館組合が締結した患者への宿泊費割引支援協定について、対象となる宿泊施設の拡大を県へ要請する。
10	資源循環型社会の構築について	最終処分場の延命化を図るためにもリサイクルプラザの建設は喫緊の課題であり、あわせて、使用済み蛍光灯の資源化も実施すべきである。	一般廃棄物基本計画において、リサイクルプラザ整備は中期計画と位置づけており、課題を検討しながら取り組みたい。蛍光灯についても中期的な目標として資源化を検討する。
11	スポーツ誘致について	千葉ロッテのオープン戦が予定されているが、野球場にスピードガンが設置されていない状況である。プロ以外の各種大会でも活用できることから整備が必要と考える。	プロスポーツや一流選手を迎えるには、設備器具が必要であり、積極的に推進したい。
12	観光施設の改修について	川平湾は石垣島を訪れるほとんどの観光客が立ち寄る観光地であり、観光施設の改修については、川平公園内のトイレを優先的に実施すべきである。	本年度は、米原キャンプ場、底地ビーチ、玉取崎展望台で再生整備を行い、川平公園については風致公園整備事業で27年度以降に整備したい。
13	尖閣寄付金の使途目的について	尖閣寄付金について、戦時遭難者の慰霊祭を行うことはできないか。	条例の趣旨にのっとり必要に応じて活用を検討する。慰霊祭については、遺族会の意思を尊重して検討する。